

日本共産党 日立市議団ニュース

No. 8 2003年7月3日

発行 日本共産党日立市議団

連絡先 日本共産党北部地区委員会

日立市石名坂町 1525-21/ (53)8501



大曾根勝正

(52)1570



小林真美子

(21)4919

ご相談はお気軽にどうぞ

地方税財源の充実強化を 大曾根市議一般質問

小泉内閣は地方自治体に対して国庫補助負担金を2006年度までに4兆円削減し、地方交付税も削減する、税源移譲は削減額の8割という方向をうちだしました。これが実行されたら、自治体の財源が不足し、市民へのサービス水準の切り下げにつながります。今こそ、政府に対して、地方税財源の充実強化の声をあげるべきでは。

答弁 真の地方分権の視点に立った税財源移譲を機軸とした三位一体改革を国に求めています。

産業の再構築によるまちの活性化について

市長は所信表明で「日立市にとって産業の再生は地域経済の面からも、雇用の面からも最も重要な課題」といいながら、基幹産業(市内大企業)が一刻も早く業績を回復して雇用の拡大につながるよう期待していますとしています。期待だけではなにも生まれません。

地方自治体は、地域経済と雇用を守る立場にしっかり立って、大企業に対しても言うべきことははっきりと言うべきでは。

答弁 市として大企業との連携を密にしながら、産業支援センターがその仲介役として機能をすすめるよう努める。雇用対策は従来から日立商工会議所と市内企業に対して促進を要請している。

旧久慈幼稚園の利用について

答弁 園舎を含む跡地利用については、地元のみなさん、南部地区選出の市議員など関係者の意見をききながら有効活用の方角性を決める。



銀座通り事務所について

銀座通りの日本共産党小林真美子後援会事務所に、これまで、多くの皆さんからご支援とカンパをいただきまして、ありがとうございました。諸事情により、事務所を閉めることになりました。議員団事務所はまだありませんが、これまで以上にがんばってまいりますので、ひきつづき、よろしく願いいたします。

議会報告会のお知らせ

7月11日(金)午後2時～4時
新宿町会館(久慈町)



日立市議団では6月定例議会の報告を市内2ヶ所で開催します。

上記のほか、7月6日(日)1時半からシビックセンター5階でおこないます。皆さん、お気軽にご参加ください。

日立市・十王町合併協議会について

6月26日に第3回日立市・十王町合併協議会が日立市ホリゾンかみねで開かれました。傍聴をしたので、報告します。(小林真美子)

議案は合併の協議をすすめるための項目や方針などで、すべて採択されました。両市の格差があるサービスなどの調整について、「住民福祉の向上に配慮」「負担増を伴う場合は理由等を明示」するなどとしています。また、新市建設計画の作業での留意点として「健全な財政運営に裏付けられた計画」「依存財源を過大に見積もらない」などとしています。

その他に、編入にするのかなどの合併の方式についてや、期日、名称などについて意見が交わされました。これについては、7月中に決めたいということでした。新設合併にするか、編入合併にするかで、今後の協議が大きく違ってきます。来年の合併調印に向けて過密スケジュールになっていますが、合併のメリット・デメリットを両市で話し合ってから、合併の方法を決めるべきではないかと、私は思います。

日本共産党北部地区委員会ホームページは <http://www.jcp-net.jp/ibahoku> です。
ご意見、ご感想をお寄せ下さい。